



～ 夢の実現 Realizing our dreams ～

日本学生支援機構の奨学金申請について

インターネット上の申し込みをした方は、マイナンバーに関する書類を郵送されましたでしょうか。ポストには投函せず、郵便局から簡易書留にてお願いいたします。スカラネット入力から 1 週間以内ですので、5 月 26 日(火)に申し込みをした方は 6 月 1 日(月)までに郵送の手続きをお願いいたします。

今回書類等が間に合わなかった方は、2 回目も受付を行います。選考結果通知は遅くなりますが、次回申し込みをしてください。

✓学校から発送します

	申込期間(インターネット上)	申込書類の機構送付期限	選考結果通知
1 回目	4/24(金)～5/31(日)	6/19(金)	10 月下旬
2 回目	6/1(月)～6/30(火)	7/20(月)	11 月下旬
3 回目(予備)	7/1(水)～7/31(金)	8/7(金)	12 月下旬

※ 2 日目以降の校内締切等は、後日お知らせします。

5 月全統共通テスト模試(河合塾) 自己採点結果

5 月 16 日(土)・17 日(日)に自宅で受験したマーク模試の自己採点結果を集計しました。今回から完全に新形式となり、圧倒的に文章量が増えたことで苦戦した生徒も多いようです。「時間が足りなかった」という感想も多くききました。一方で 2 月の共通テスト模試から 50 点以上成績がのびた生徒も複数名いました。休校中の自主学習の効果でしょうか。読解力や思考力だけでなく、速読力や情報処理能力も必要です。形式に慣れることと、分からなかったところを復習して類題が出た時に解けるようにすることが大切です。

	国語	数ⅠA	数ⅡB	英語 R	英語 L
配点	200	100	100	100	100
今回 学年平均	101.5	39.7	38.9	41.4	56.2
5 年次 2K マーク	107.9	47.1	47.4	46.9	58.8

下段は選択科目

1 組(文系)：日本史 or 世界史 + 政治・経済 or 倫理・政経
 + 化学基礎 + 生物基礎

2 組(理系)：地理 + 化学 + 物理 or 生物

← 2K マーク = 2 月の河合塾共通テスト模試

	日本史	世界史	地理	政経	倫政	化基	生基	化学	物理	生物	総合
配点	100	100	100	100	100	50	50	100	100	100	900
今回 学年平均	40.1	63.9	40.1	37.3	57.0	20.8	23.5	37.8	49.3	29.4	文 407.8 理 404.9
5 年次 2K マーク	35.9	61.2	42.5	39.4	—	18.0	19.5	30.9	45.4	33.7	文 418.2 理 405.0

これは自己採点結果ですが、冬の大学出願時に参考にするのも共通テストの自己採点をした点数です(本番の成績開示が届くのは 4～5 月です)。マークミスや転記ミスによって実際の得点と差があると適切な出願指導ができませんので、今から正確に自己採点をするようにと指導しているところです。

生徒は志望校のボーダー得点をもとにして「マーク目標設定シート」に毎回目標点を記入しています。高すぎず低すぎずの目標を設定し、6 月進研マーク、7 月全統マーク、…とほぼ毎月行う模試で徐々に得点アップしていけるよう指導してまいります。

オンラインでの学習支援

10 期生が3年生のときから導入しているスタディサプリが休校期間中、大活躍でした。生徒が自分のペースで、復習したいところや先取りしたいところの動画を見たり確認テストを受けたりしています。教員側からも、これを見てほしいというものを配信したこともあります。

また Zoom も当初は朝学活のみの利用予定でしたが、授業をやってみようという教員の輪が徐々に広がり、今までにいくつかの科目で補習を行ってきました。教科書をもとに声で説明したり、書画カメラとホワイトボードを駆使して手書きの計算式を画面に映したり、Zoom のホワイトボード機能を活用したり、パワーポイントを用いたり、英語でディスカッションを試みたり…。初めての試みで音声の不具合や操作の不慣れな点もありますが、何とか学習の機会を増やそうと試行錯誤しながら明日まで行います。



スタディサプリの活用に関するアンケート結果（73 人全員回答）

動画や確認テストなどの活用によって、学習内容の理解は深まりましたか。
とても深まった（13 人）、まあまあ深まった（49 人）、変わらない（11 人）、
あまり深まっていない（0 人）、全く深まっていない（0 人）

スタディサプリを活用することで、普段以上の学習効果を感じている生徒が多いようです。「動画を見て、分からなかった部分を理解できた」「自分で必要なものを選んで見れるのがいい」などの感想があります。

Zoom に関するアンケート結果（71/73 人回答）

Zoom の補習はどうですか。
とてもよい（28 人）、どちらかといえばよい（37 人）、
どちらかといえばよくない（4 人）、よくない（1 人）、補習に出たことがない（1 人）

「分からないところを解決できるのでとても良いです。」「パワーポイントなどで分かりやすくやっていただいている」「政経はほとんど学校の授業と変わらないです」などの感想をもらいました。一方で、「聞き取りづらいとき、画面が見づらいときがある」「目が疲れる」といった指摘もありました。

休校中の学習時間調査結果

勉強する環境についてのアンケート結果です。（5/11～13 実施、73 人全員回答）

1 日平均→ 単位は（人）\	1 時間 以内	1～2 時間	2～3 時間	3～4 時間	4～5 時間	5 時間 以上
（勉強に関して）端末（ICT 機器） を活用している時間	7	36	14	11	5	
上記の時間を含まない、1 日の勉強 時間	5		14	10	16	28

ICT 機器を勉強に活用している時間は1～2時間以上が大半であり、ICT を用いない学習は4時間以上が44人と半分を超えています。さらに、表ではわかりませんが、「ICT 利用 3h 以上かつそれ以外の学習 5h 以上」という生徒は7人いました。この生徒たちは、単純に計算すると1日平均8時間以上学習していることとなります。一方で「ICT 利用 2h 以内かつそれ以外の学習 2h 以内」という生徒も3人いました。

平常時に 48 分授業7コマ+自宅学習4時間=1 日 9.6 時間の学習を目標にしていたことを考えると、大半の生徒の学習時間は少ないと言わざるとえません。家の手伝いなどを積極的にしている生徒も多いかと思いますが、メリハリをつけながら、このくらいの学習時間を目指してもらえたらと思います。ただし時間だけがすべてではありませんので、やり方を工夫しながら内容を濃く学習してもらいたいです。

来週からは通常通り毎日朝テストと7限までの授業を行う予定です。生徒にはリズムを取り戻し、自宅学習も継続して頑張ってもらいたいと思います。

小論文指導

昨今の入試では、総合型選抜や学校推薦型選抜だけでなく一般入試でも小論文を課す大学が増えています。入試で小論文は使わないと思っていても、共通テストの結果を受けて志望変更したら必要になった、というケースもあります。就職試験など今後の人生において必要となる場合もありますし、小論文を通して論理的な思考力を培うという点でも重要です。休校中にもリポート小論文を書きましたが、書き直しながら上達します。

本日のLHRでは志望理由書を書き始めました。進学後のミスマッチを防ぐためにも、入試での書類提出有無にかかわらず志望理由は考えておく必要があります。なぜその学校に行きたいのか、よく調べながら書いてもらいたいと思います。今後は学校全体の職員を生徒一人ひとりに割り当てて、小論文の個別指導も行っていく予定です。

今後の模擬試験等の日程

現時点での予定ということでご確認ください。

- 6月13日(土) 河合塾全統記述模試①
- 6月20日(土) 駿台全国模試①(希望者)
- 6月28日(日) 英検一次 →8月23日(日) 二次試験
- 7月2日(木)~7日(火) 1学期中間考査
- 7月10日(金) 漢字検定

6月の予定

日 Sunday	月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday	土 Saturday
	6/1	2 尿検査 (~4日)	3	4	5 部活動リイ ターヨリ(1年)	6
7	8 夏服完全移行	9	10	11 第1回専門委 員会 (5短7限後)	12	13 河合塾全統記述 模試① 学校説明会 (南魚沼地区)
14	15	16 尿検査二次 (~18日)	17	18 6年進路講話 完全下校 17:15	19	20 駿台全国模試① (希望者) 学校説明会 (十日町地区)
21 学校説明会 (津南地区)	22 職員会議(5短)	23 歯科検診	24	25 生徒総会(5短)	26	27
28 英検(一次)	29	30				

※部活動は6月9日(火)から再開予定です。

※7月、8月の夏季休業中にも授業日を増やす方向で調整中です。